

遼寧省小学社会郷土教材

『我愛遼寧』にみる日本侵略記述

琉球大学 里井 洋一

地域教材（郷土教学）の実施が具体化

遼寧省小学社会郷土教材『我愛遼寧』¹は1999年6月、遼寧教育学院²が編集し、開明出版社が出版したものである。遼寧省中小教学用書編審委員会が審査している。

編者はこの『我愛遼寧』の冒頭、「説明」で次のように編纂の意図と使用の方法を述べている。

「郷土は小学生が社会を認識するための『原始沃土』です。小学校社会課教学大綱は、郷土教学内容を補充するために、社会課授業時間中20パーセント前後を、融通時間として確保できると規定しています。教学大綱の要請を確かなものにし、子どもが地域の生活と生産状況を理解するのを助けるため、私たちは遼寧省小学社会郷土教材『我愛遼寧』（全一冊）を編纂しました。

本書の内容選択と配列は正式教材と対応

しています。社会生活と生産常識からはじめ（行政区画を含み、人口、民族、自然状況、農業、工業、交通、商業、文化体育等）さらに、子どもに地域の地理と歴史常識を理解させます。本書は8課で1単元、4・5・6年生で使用できるよう区分されています。小学生の認識特徴に適応するために、本書の体裁上、総括的な紹介や分析をなるべく避けるようにし、典型的イメージ素材から始め、発展一般化できるようにしています。

小学社会課郷土教材実施のための、使用時間配列は、各学校が学習状況を、弾力的に把握し、教師は正式教材の各単元を授業した後、関係する地域の内容を教え、また毎学期の後、関連する内容を教えることができます。」

中華人民共和国では、小学校社会課教学大綱（試用、1992年公布）以前の地理や歴史では教育内容として子どもが住んでいる地域（郷土）をとりあげることはなかった。小学校社会課教学大綱（試用、1992年公布）で小学校社会科が設立され、小学校社会科の内容を、具体的イメージのわく郷土教材で補充することを、小学校社会課全時間の20パーセント枠内で認めたのである。その結果、中国各地域は地域教材の編集を迫ら

¹ 2002年末から2003年初頭にかけて、本書は中国東北地方を巡検するために事前学習会のテキストとして使用した。滋賀大学の木全清弘さんから、本書や吉林省版小学校社会科教科書やハングル版小学校社会科教科書を提供していただいた。また、本書を読むにあたって、琉球大学法文学研究科大学院院生であった林さんに中国語の指導をしていただいた。

² 初中等教師研修等の事業を行う遼寧省の機関

れることになった。その成果の一つが、この遼寧省小学社会郷土教材『我愛遼寧』である³。

目次は次のようになっている。

- 第1課 遼寧省の行政区画、人口と民族
- 第2課 遼寧省の自然環境と資源
- 第3課 安定的に発展する農業
- 第4課 全国重工業基地
- 第5課 便利な交通
- 第6課 多様な文化節
- 第7課 五愛市場と西柳大集（大きな市）
- 第8課 盛んに発展する文化体育事業
- 第9課 発展最中の旅行業
- 第10課 遼寧三名山
- 第11課 本溪水洞と錦州筆架山天橋
- 第12課 省都瀋陽と“北方の香港”大連
- 第13課 遼河平原
- 第14課 開放した遼東半島
- 第15課 遼西走廊
- 第16課 私たちの郷里を保全しよう。
- 第17課 遼寧地区の古文化
- 第18課 満州族はこの地で決起した
- 第19課 “918”は忘れられない
- 第20課 愛国將軍張学良
- 第21課 東北抗日聯軍の有名な將軍
- 第22課 遼寧人民の寵児—関向応
- 第23課 塔山阻擊戦
- 第24課 抗美援朝紀念館と雷鋒紀念館

ここでは、日本の侵略記述《第19課 “九一八”は忘れられない》を翻訳し紹介

³ 2003年3月、ハルビン市で、『ハルビン市九年義務教育補充教材 小学 社会 第三冊』（ハルビン市教育研究院編、黒龍江教育出版社発行、2002年）を入手した。構成は、地域の交通、ハルビン市区、ハルビン市所轄4市、松花江北4県、同南4県、ハルビン市の建築、同景色、竜塔、玉泉狩獵場、亜布カスキー場、ハルビン夏音楽会、人口増加と学校、保護野生動物となっている。

する⁴。

九一八とは、1931年9月18日、日本が満州事変を開始した日である。この課は一節東北滅亡すなわち満州事変の経過、二節「満州国」歲月すなわち日本の中国東北地方支配、三節抗日の烽火すなわち中国民衆の日本への抵抗で構成されている。特に二節の部分は遼寧省独自の教材として重要である。二節を理解のキーワードは「人肉開采」「集家并屯」「大討伐」と「平頂山虐殺事件」であるが、特に「人肉開采」「集家并屯」は遼寧省の各地域に広がっており、子どもが日本侵略の具体的様相を調査できる内容といえよう。

「人肉開采」とは、炭鉱労働者を過酷な条件で使役することを言い、その結果生まれた炭鉱労働者の死体廃棄場所がいわゆる「万人坑」である。

「集家并屯」は集団部落と訳されている⁵。日本軍が「治安対策」の一環として地域に散在する民衆を強制的に集落に移住させ⁶、東北地域全域で1939年までに12565カ所に500万人を移住させたという⁷。

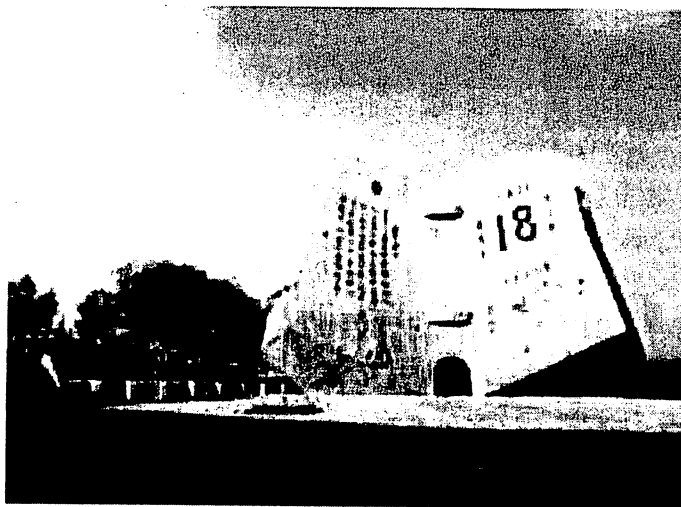
⁴ 訳は事前学習会の成果ではあるが、あくまでも文責は筆者にある。

⁵ 田中恒次郎『「満州」における反満抗日運動の研究』（緑蔭書房、1977）44ページ、同書によれば集団部落の最初の実施は1933年間島省だという。

⁶ このため広大な廃耕地が生まれた。孫玉玲「日本帝国主義による東北農業の略奪」（『近代日本と偽満州国』106ページ、不二出版、1997年）

⁷ 集落の周囲は3メートル位の囲い、深い溝等で囲まれ、周囲は無入区とされ、集落内では保甲制がしかれ、警備隊等が常駐し、あらゆる物資は持ち出し禁止であった。集落内は衛生状況が悪く、チフス、コレラ、ペストなどが発生したという。（満州侵略の果て刊行委員会「侵略の痕跡を訪ねてⅢ—新たな出発へ」_1998年、134~6ページ要約。）

第 19 課 “九一八” は忘れられない



“九一八” 残歴碑

これは“九一八”事変爆発地に位置している残歴⁸碑です⁹。この巨大な石彫カレンダーには、弾の跡が連なり、よくみれば無数のドクロが散らばっています。右の1ページには中国人民が永遠に忘れることができないもっとも悲痛な日—1931年9月18日が刻まれています。左の1ページには“九一八”事変すなわち日本帝国主義が中国東北に侵略を開始した史実が彫り刻まれています。そこには 国の辱を忘れてはならない、よりよい向上をめざしてがんばろう。中華をふるいおこせ。と中国人民を戒めています。

説明しよう 『九一八』事変の経過

東北滅亡

1931年9月18日、日本侵略軍はいくつかの道筋に兵を分けました。一方面軍は中国東北軍が駐留している北大営に進攻し、一方面軍は瀋陽の各要地を攻め、占領しました。東北軍の士官や兵は蒋介石の「絶対抵抗せず」の命令を実行し、瀋陽城を退きました。日本軍は一夜の間に北大営と瀋陽城を占領しました。

日本軍は瀋陽を侵略し占領した後、たった四ヶ月で遼寧、吉林、黒竜江三省を侵略・占領しました。「九一八」事変後、東北百数十万平方キロメートルにおよぶ美しい山河、

⁸残歴と惨歴は残は二声、惨は三声の違いはあるが canli で同じ発音。惨歴は、悲惨である。惨めである。哀れであるという意味。

⁹ この碑の中には九一八歴史博物館があります。博物館のホームページアドレスは <http://www.918museum.org.cn/index.asp> です。

無尽蔵の地下資源が敵の手に渡りました。三千数百万の東北人民は国を亡くした奴隸的生活におちいりました。(この奴隸的生活の)時間は長く14年の久きに及びました。

「満州国」歳月

『九一八』事変後、日本帝国主義の血なまぐさい統治下にあつて、東北人民は悲惨のも国を亡くした奴隸的生活を過ごしました。1932年3月、日本は清朝の廢帝溥儀を助け、「満州国」傀儡政權を建て、東北に対する殖民統治を実行しました。

日本侵略者は東北統治14年間中、かつてに東北の豊富な資源を奪い取り、東北人民を残酷に収奪搾取しました。彼らは大量に石炭を略奪し、残忍非道な「人肉開採」を実行しました。炭鉱夫の生死を省みず、昼夜鉱夫に採炭を迫りました。鉱夫が坑道内の事故や、伝染病で死んだ数は計り知れません。日本侵略者は炭鉱付近に大きな穴をたいへんたくさん掘り、炭鉱夫の死体を埋めるのに用いました。

日本侵略者は東北においてファシズム的な統治を実行しました。民衆を脅迫し、指定した場所に集中適に移動させるという「集家并屯」を大々的に行いました。しばしば「大討伐」を行い、罪のない民衆を大虐殺しました。当時日本の傀儡「憲兵隊」「警察署」「矯正補導院」は殺人の魔窟でした。無数の愛国者、罪のない民衆がそこで残酷な拷問を受け、惨めに殺害されました。東北人民は苦難を請け尽くし、国を亡くした奴隸的恥辱と辛酸をなめ尽くしました。

読んでみよう 平頂山虐殺事件

これは数えることのできない白骨です。日本侵略者に対する、血涙による告発なのです。日本侵略者は、東北14年の統治によって、ほしいままに罪のない人民を虐殺し、多くの虐殺事件を起こしました。

1932年9月16日、日本侵略者は撫順平頂山で、通「匪」罪で、無実の民衆3000余人を虐殺しました。一斉に世界中をびっくりさせるような虐殺事件を引き起こしました。

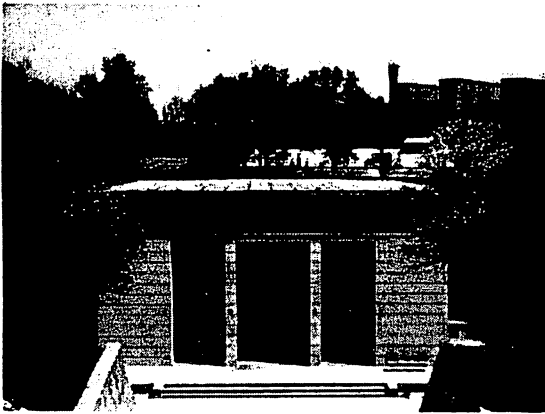


撫順平頂山虐殺された無実の民衆の遺骨

9月16日朝、日本侵略者は平頂山村を包囲しました。一軒一軒、人々を捕らえて、村外の小山の下り坂に追い出しました。日本侵略者が事前に計画した大虐殺を開始しました。すべての機関銃が、同時にその場にいた人々に向かって、狂気じみた掃射を行いました。にわかに、婦女兒童の泣き叫ぶ声、負傷した人の痛ましい叫び声、人々の泣きのしる声、日本鬼子の狂気の笑い声が一面に混じりあいました。目を転じると、死体

が一面に横たわり、血が流れ出し河となり、それと同時に、侵略者は平頂山村の八百数十の民家を焼き尽くしました。侵略者は生き証人を残しませんでした。一面に横たわる死体を一つ一つ検査し、ただ（この事件が）漏れるのを恐れ、彼らは銃剣で血だまりの中をなおも生きている人を刺し殺しました。あるものは、妊娠している女性のお腹の嬰兒を銃剣で取り出し、空中に放り投げてなぶり殺しました。三千数百名の罪のない平頂山の住民は、日本侵略者の屠刀の元、このように惨死しました。このような悲惨で無人道な人民を殺害する者は、自分たちの罪を覆い隠そうとしました。死体に石油をかけ、火をつけ死体を燃やしました。また山上の土を崩し、死体を覆いました。死体を覆い、痕跡を消し去ろうとしたのです。

昔の事は忘れず、未来の師とし、血染めの歴史は永遠に忘れることはできません。1972年9月16日、平頂山の同胞が殉難した地域に、平頂山殉難同胞遺骨館が建てられました。人々の心にしっかりと刻みこみます。この悲惨な歴史は永遠に再演してはならないと。



撫順平頂山殉難同胞遺骨館

穴うめしよう

- 1 _____年3月、にせ満州国が成立。
2. 1932年9月16日、日本侵略者は撫順で_____虐殺事件を行った。

説明してみよう

あなたは他に日本侵略者が遼寧で犯した大きな罪行を知っていますか。

抗日の烽火

「9. 18」事変発生後、中国共産党の呼び掛けと領導のもと、全国各階層の人民は、迅速に抗日の怒潮を湧きおこし、抗日の烽火は一面に燃え広がりました。果てしなく広がる東北の大地上で活躍した抗日義勇軍、紅色遊撃隊等はそれぞれ抗日武装し、機会に応じて戦い、至るところで日本侵略軍に対して、はなはだしい打撃を与えました。その後、東北抗日武装は統一された東北抗日聯軍を組織しました。彼らは艱苦の条件下、抗日戦争の勝利に至るまで、戦いを堅持しました。

説明しましょう。

あなたが聞いたことのある、故郷で展開した人民抗日闘争に関する人と事件を、学友に対して語りましょう。